

Message

第 32 号

2020.12.25

＝メッセージ＝

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

「3年保護者として、多くの感動と感謝！明るい未来を願って」

PTA副会長 増谷秀之



令和2年も残り少なくなりました。この1年を振り返

つてみますと、今年は新型コロナウイルス感染症の流行により、普段の生活や学校生活、学校外での活動にもいろいろ制限をされることとなりました。また、春先には一斉に学校が休校となる事態の中で、この先はどうなるのかという不安な気持ちで毎日を過ごされたのではないでしょうか。

特に部活動をされている3年生の皆さんは、大きな目標であった県大会等が中止となりとても残念なことだったと思います。前例のない新型コロナウイルス感染症の流行での大会中止は、関係者や役員の方々にとっても苦渋の決断をされたことだったでしょう。それでも、日々の部活動をがんばって続けていた3年生の姿は力強く、たくましく感じられました。

今年はこの時だから学校行事等の参加は無理だろうかと思っていたところ、体育祭

や代替大会、サマーコンサートなど、3年生保護者として最後に子どもたちの頑張っている姿を間近で見させていただき、校長先生を始めとして先生方、多くの方々に感謝しています。ありがとうございました。

まだまだ終息しない新型コロナウイルス感染症の流行、辛く苦しい時が続く、暗い気持ちにもなりますが、きっと平穏な日々が迎えられますのでもう少しだけ頑張りますように。令和3年が明るい年になりますように。



石見銀山クリーン活動

ユネスコスクールとESD

教頭 奥野晴之



平成24年に本校がユネスコスクールに認定されて8年

が経過しました。先日参加した、ユネスコスクール全国大会の内容を一部紹介します。

みなさん、SDGs、ESDをご存じですか。今、世界には気候変動、資源の枯渇、貧困の拡大など人類の開発活動に起因する様々な問題が見られます。このままでは私たちの社会は「持続不可能」となってしまう。それではいけない、私たちの世界を「持続可能な社会」に変えていこう。こう考えたから、国連で採択されたのが、SDGs（持続可能な開発目標）と呼ばれる17の目標です。ターゲットと呼ばれる具体的な目標の中に「教育を受けるすべての人が持続可能な社会をつくるために必要な知識や技術を身につける」とあるのが、ESD（持続可能な開発のための教育）と呼ばれるもので、ユネスコスクールはこのESD

の推進拠点としてSDGs達成を目指して身近なところから様々な取り組みをします。例えば、島根中央高校で毎年実施している石見銀山保全活動もユネスコスクールの活動の一つです。

私たちがESDを通して未来を担う子どもたちに身に付けてほしい能力・態度は、未来像を予測して計画を立てる力、多面的・総合的に考える力、他者と協力する力、つながりを尊重する態度など多岐にわたります。これらの能力・態度を身に付けるためには学校や家庭内での対話、地域社会での体験と大人との出会いは通して様々な価値観や考え方に触れることが重要であり、その学びが新たな価値観や行動等の変容をもたらすことにつながります。学校・家庭・地域の三者が強く結びつき、そのネットワークを生かしながら島根中央高校では持続可能な社会の担い手を育てていくことを目指しています。



PTA活動報告

小・中・高PTA合同研修会

に参加して

PTA副会長

坂根 尚美

11月28日(土)午後、大田市あすてらすで開催された研修会に参加しました。

「みんながうからおもしろい 十人十色それぞれの自分色」と題した講演会で、講師は島根県東部発達障害者支援センター「ウィッシュ」の石橋美恵子所長。新型コロナウイルス感染症対策として、入場人数は定員の3分の2程度に制限されていました。指定された席は全て埋まっているように見えました。

石橋所長には仕事でお世話になったことがあり、子どもに寄り添った視点と懐の深さ、快活な話しぶりは相変わらずでいらつしやると、懐かしく思いながら拝聴しました。ざっくりまとめると、子どもの育ち方(発達)にはいろいろな姿があるので、まずは受け止めて、どんな関わり方をすれば本人に心地よく成長を促せるのか、自分に置き換えてみた時に子どもの気持ちで理解できることもある、というような内容でした。高校生の保護者としては「もっと早く聴きたかった」という気持ちです。これまでの我が子への関わり方を振り返ったり、小さかった頃に思いを馳せたりしながら聴きました。特に、褒めるといふことの大切さ。高校生の息子のよいところを見つけて褒めるといふのは、成績ばかりに目が行きがちな今日この頃、少しハードルが高いことのようにも思われます。しかし、息子の日頃の様子を見てみると、

なかなか感心することも多いのです。成績がどうかはひとまず置いて、行動や考えがよいなと思ったら、その場ですぐに照れずに伝えていきたいなと改めて思いました。

この講演の主題である特別支援教育の考え方に関しては、子育ての早い段階で誰もが知っておきたいことだと思えます。ぜひ多くの方に興味を持っていただきたいお話でした。

4者フォーラムに参加して

PTA評議員

武下 稔

令和2年11月24日、保護者、教職員、企業、行政の4つの立場が一緒になって石見地域を盛り上げようと開催された「4者フォーラム2020」に参加させて頂きました。その中の参加者から「子どもたちと一緒に参加させてあげたかった」と言われる姿が見える中で「私たち親世代が子どもたちに将来どうなつて欲しいかという思いを伝えることが大切ではないか。」と発表された方がいらつしやいました。私はその言葉と共にフォーラム前の新聞で見た、「県内高校生の80%近くが県内就職希望」という記事を読み出し、改めて私たち大人たちが子どもの未来を作っているのだとつくづく感じました。「地元で就職したい、働きたい。」二度は県外で働くけどいつかは戻ってきて活躍したい。」と望んでいる高校生たちが多くいることを知り、頼もしくなりました。

しかし、その時に働き場所がない、住む家がない、子どもが通う学校がないと

いうような状況にならないよう、今回のフォーラムのような取り組みを継続していく、4者の英知を集結していくことが未来につながると思えました。その中心となる川本町にある島根中央高校は魅力ある地域づくりに重要な役割を果たしていると確信しています。

今回参加された皆様、お疲れ様でした。

お礼

去る8月22日(土) PTA奉仕作業を行いました。多くのPTAの皆様に参加していただきありがとうございます。

大会結果等報告



①最後の(または今年の)大会を終えての思い
②後輩へのメッセージ

【男子硬式野球部】

①コロナ禍の中で色々な方に支えてもらい最後の試合をすることができ、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
良い仲間と野球ができて幸せだったと思いました。
②毎日野球ができることは当たり前ではないと思います。少しでも悔いが残らないよう日々過こしてください。
(3年 三宅皓希)

【全国高等学校野球選手権島根大会(7月)】

2回戦 島根中央11-2明誠
3回戦 島根中央2-9矢上

【島根県高等学校新人戦】(8月)

予選リーグ 1回戦 島根中央5-11矢上
予選リーグ 2回戦

島根中央10-6大田
【島根県高等学校秋季野球大会(9月)】

1回戦 島根中央0-10石見智翠館

【女子硬式野球部】



①コロナの影響で色々な大会がなくなり大きなショックだったので一人一人が目標を持って頑張れました。今年は一勝を挙げることもでき大変うれしかったです。
(2年 片山あずみ)

【女子硬式野球西日本大会】(11月)

1回戦 島根中央4-1首開高校(兵庫)
2回戦 島根中央4-3秀岳館高校(熊本)
3回戦 島根中央0-9HMS医療専門学校(広島)

【カヌー部】

①全国大会がなくなり、不安や悲しみがありました。最後の大会では、高校3年間練習してきた成果を出すことができました。
②高校3年間は本当に短いです。今、自分が目標としていることに熱心に取り組んで欲しいです。
(3年 高橋優花)

【島根県高等学校総合体育大会カヌースプリント競技】(7月)

- 男子カヤックシングル2000m
第1位 小鍵亮太
 - 男子カヤックシングル5000m
第1位 小鍵亮太
 - 男子カヤックペア5000m
第1位 齋藤哲一・行田朋晃
 - 男子カナデリアンシングル2000m
第1位 加藤大雅
 - 男子カナデリアンシングル5000m
第1位 加藤大雅
 - 女子カヤックシングル2000m
第1位 橋本茉音
 - 女子カヤックシングル5000m
第1位 橋本茉音
 - 女子カヤックペア5000m
第1位 橋本茉音・松岡華加
 - 女子カヤックフォア5000m
第1位 高橋優花・山根陽菜子
橋本茉音・松岡華加
- 【JOCジュニアオリンピックカップ・日本カヌースプリントジュニア大会】(9月)
- 男子カヤックシングル2000m
第2位 小鍵亮太
 - 男子カヤックシングル5000m
第3位 行田朋晃
 - 男子カヤックシングル10000m
第3位 齋藤哲一
 - 女子カヤックシングル2000m
第5位 松岡華加
 - 女子カヤックシングル5000m
第6位 松岡華加
- 【中国高等学校新人カヌースプリント選手権大会】(10月)
- 男子カヤックシングル2000m
第1位 小鍵亮太
 - 男子カヤックシングル5000m
第1位 行田朋晃
 - 女子カヤックシングル2000m
第1位 松岡華加
 - 女子カヤックシングル5000m
第1位 松岡華加

第1位 松岡華加



【陸上競技部】

①インターハイも中止になり、不安でいっぱいでしたが、10月に全国大会が開催され出場できたことは、良い経験になり、3年間の陸上生活を悔いなく終えることができました。

②コロナで苦しい時期が続きますが、来シーズンの目標を明確にし、その目標に向けてしっかり練習してください。そして、来年度の最初の大会で自己ベストを更新し、目標が達成できるように頑張ってください。応援しています。(3年 安部暖人)

- 【島根県高等学校総合体育大会】(7月)
- 男子5000m競歩
1位 安部暖人
 - 男子1100mハードル
3位 吉迫大成
 - 6位 長岡 匠
 - 男子砲丸投
4位 三上純真
 - 女子走幅跳
2位 野口月華
 - 女子三段跳
1位 野口月華
- 【島根県陸上選手権大会】(7月)

男子5000m競歩

- 1位 安部暖人
 - 3位 吉迫大成
 - 男子砲丸投
3位 三上純真
 - 女子走幅跳
1位 野口月華
 - 女子三段跳
1位 野口月華
- 【島根県高等学校新人戦】(9月)
- 男子5000m競歩
1位 吉迫大成
 - 2位 塚田楓也
 - 男子砲丸投
3位 三上純真
 - 女子走幅跳
1位 野口月華
 - 女子三段跳
1位 野口月華



【剣道部】

①今年にはコロナウイルスの影響で目標としてきた大会が中止されましたが代替大会で全力を出しきれたので後悔はありません。また、僕たち高校生のために尽力してくださった関係者の方々にとっても感謝しています。(2年 坂根慎之介)

【島根県高等学校総合体育大会】(7月)

- 男子個人戦
1回戦 坂根慎之介×○掛合分校
 - 女子個人戦
1回戦 酒井星来○×矢上
 - 2回戦 酒井星来×○情報科学
- 【島根県高等学校剣道選手権大会】(10月)
- 男子個人戦
1回戦 坂根慎之介○×松江高専
 - 2回戦 坂根慎之介×○大社
 - 女子個人戦
1回戦 酒井星来×○松江東
 - 2回戦 松本愛子×○平田

【バレーボール部】

①中学校から続けてきたバレーボールが一瞬で終わってしまったとても辛かったです。受験勉強への切り替えができました。

②最後まであきらめず頑張れ!!! (3年 渡邊未桜)

- 【島根県高等学校総合体育大会】(7月)
- 1回戦 島根中央2-0矢上
 - 2回戦 島根中央0-2石見智翠館
- 【島根県高等学校バレーボール選手権大会】(11月)
- 1回戦 島根中央0-2松江農林
- 【ソフトテニス部】
- ①私は高校からソフトテニスを始め、慣れないことばかりでしたが、自分で考えて行動する

機会がたくさんあり、自分自身を成長させることができました。引退する日が近づくと3年間があっという間のようにも感じられてきたので、それほど濃い経験ができたことや周りの方々の支えがあっという間に最後までやりとげられたことに感謝の気持ちでした。

②今、コロナ禍で様々な大会が制限されたり、練習に支障が出ていたりしていますが、全てをマイナスに考えるのではなく、今だからこそ見つかる課題や解決策があると思います。結果を出せる日が来るまで一生懸命頑張ってください。応援しています。

(3年 佐々木香帆)

【島根県高等学校総合体育大会】(7月)

- 男子個人戦
1 回戦 剛谷・坂根0-4 出雲工業
女子個人戦
1 回戦 星野・後根4-1 出雲
2 回戦 星野・後根4-0 松江農林
3 回戦 本山・増田0-4 石見智翠館
4 回戦 星野・後根4-3 三万屋
星野・後根2-4 松江南 ベスト16
【島根県高等学校ソフトテニス選手権】(9月)
男子個人戦
1 回戦 川角・坂根1-4 大社
剛谷・片平(矢上)0-4 松江高専
女子個人戦
1 回戦 星野・後根4-2 吉賀
本山・増田1-4 情報科学
2 回戦 星野・後根2-4 松江西

【バスケットボール部】

【男子】

①まずは最後に大会ができたことに感謝します。結果は代替大会が4位、11月の大会は2回戦敗退でしたが、チーム全員が揃って大会に挑めたことを大変うれしく思います。

②今後、コロナで大会を行えるかどうか分からない状況ですが、一生懸命練習に励んでください。それから、坂根先生の言うことをちゃんと聞くように。

(3年 柄本真緒)

【女子】

①とてもあっさりとした引退で当分の間は実感がありませんでした。進路に向けて頑張ろうと気持ちを入れ替えようと思いました。

②練習試合や大会に出た感想を話してくれて嬉しかったです。大変なことが多いと思うけど、お互いに助け合って乗り越えて欲しいです。楽しんでバスケットをしてください。

(3年 井上彩花)

【島根県高等学校総合体育大会】(7月)

- 男子
1 回戦 島根中央64-47 矢上
2 回戦 島根中央48-76 浜田
3位決定戦 島根中央63-66 益田翔陽
【島根県高等学校バスケットボール選手権大会】(10・11月)
男子
1 回戦 島根中央56-51 出雲工業
2 回戦 島根中央36-122 出雲北陵
女子
1 回戦 島根中央26-134 矢上
【島根県高等学校新人戦】(9月)
女子
予選リーグ 1 回戦

島根中央27-88 浜田
予選リーグ 2 回戦
島根中央9-88 益田翔陽

【吹奏楽部】

①最後に保護者の方に聴いて頂くコンサートを開くことができました。改めて周りの方に支えられて部活動ができる喜びを感じました。サプライズで幻の表彰式をして頂き、私たちの聞きたくかった「ゴールド金賞」を聞けて本当にうれしかったです。

②周りの方への感謝を忘れず、みんなの目標に向かって頑張ってください。

(3年 河田桜弥)

【全日本アンサンブルコンテスト島根県大会】(12月)

金賞
打楽器三重奏
今田千尋・小林穂夏・篠田理玖

【自然科学部】

①他の学校の研究発表を見て多くの刺激を受けました。今回学んだことを来年の研究に活かしていきたいです。(2年 石川陽樹)

【島根県高文連自然科学部門研究発表会】(10月)

優良賞
「和音と光の関係の研究」
石川陽樹・土江湧也

【写真部】

①県全体での技術向上のための合宿がなくなり、リモートでの開催となり残念でした。秋の大会ではみんな頑張った良い成績を収めることができました。(2年 渡邊菜々美)

【島根県高等学校写真展】(11月)

奨励賞
「切ない」 渡邊菜々美

「出陣」 和泉 哲
「艶やか」 和泉 哲
「休み」 大中結衣



新たな日常 1年 和泉 哲



2年 渡邊菜々美

【美術部】

①今年には毎年行っていた三瓶合宿が中止になり、高校美術展の展示も個人で見に行くことになりました。毎年楽しみにしていたので少し寂しいです。ですが、美術部で過ごした3年間は楽しい思い出がいっぱいです。

②世の中はずいぶん変わりましたが、今まで通り頑張ってください。(3年 大平姫菜)

【第53回 島根県高校美術展】(12月)

絵画部門 入選
大平姫菜、大木菜摘、大浜希南、薩間彩七
中村心和、三浦淳司、森原帆香、竹下万尋
デザイン部門 入選
大木菜摘、大浜希南、薩間彩七、中村心和、増田いちご、三浦淳司、本山春菜、森原帆香、竹下万尋